

# CSRレポート 2020

 **太陽ホールディングス株式会社**  
TAIYO HOLDINGS CO., LTD.

〒171-0021 東京都豊島区西池袋一丁目11番1号  
メトロポリタンプラザビル16階  
TEL: 03-5953-5200 (代表) FAX: 03-5953-5210  
<http://www.taiyo-hd.co.jp>

 社会を照らす、未来を照らす



# 明日の地球にできること



太陽ホールディングスグループは、ソルダーレジストのトップメーカーです。当社グループの製品は、一般の方の目に触れる機会は多くありませんが、家庭やオフィス、その他生活の身近にあるあらゆる電子機器に使用され、安全で豊かな暮らしを支えています。ステークホルダーから信頼され、共感される企業であり続けるために、これからも事業を通じて社会の持続的な発展に貢献していきます。

## CONTENTS

トップコミットメント ..... 3

経営理念・CSR理念・行動規範 ..... 3

特集：2019年度太陽HDの取り組み ..... 5

マネジメント

2019年度CSR活動の実績と今後の目標 ..... 7

コーポレートガバナンス ..... 8

コンプライアンスに関する取り組み ..... 8

リスクマネジメントに関する取り組み ..... 9

社会性報告

株主の皆様との関わり ..... 10

地域・社会との関わり ..... 11

社員との関わり ..... 13

お客様との関わり ..... 15

お取引先との関わり ..... 15

環境報告

環境方針と環境マネジメントシステム ..... 16

環境負荷低減の取り組み ..... 17

事業活動と環境との関わり ..... 19

法規制測定データ集 ..... 20

### 編集方針

本レポートでは、太陽ホールディングスグループ(以下、当社グループ)のCSRへの取り組みを特集としてご紹介し、続けて「マネジメント」「社会性報告」「環境報告」の3章を柱にしています。また、専門的でわかりにくい用語については、「用語解説」を設け補足しています。

### 対象期間・対象範囲

本レポートの活動対象期間は、2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)です。対象範囲は、太陽ホールディングス(以下、「太陽HD」または「当社」)本社ならびに太陽インキ製造(以下、「太陽インキ」)本社、太陽グリーンエナジー(以下、「太陽GE」)、太陽HD嵐山事業所(以下、「嵐山事業所」)、太陽インキ北九州事業所(以下、「北九州事業所」)、太陽ファルマテック株式会社(以下、「太陽ファルマテック」)の他、当社グループ全体のマネジメント・社会性・環境の3側面における活動です。活動対象期間が異なる場合は、該当箇所に別途記載しています。

### 発行年月

2020年6月(次回予定:2021年6月)

### 会社概要 (2020年3月31日現在)

社名	太陽ホールディングス株式会社
英文社名	TAIYO HOLDINGS CO., LTD.
本社所在地	東京都豊島区西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザビル16階
電話番号	03-5953-5200(代表)
設立年月日	1953年9月29日
事業内容	持株会社、グループ全体の経営方針策定 および経営管理
資本金	94億2,813万円
従業員数	連結1,988名/単体112名

当社は1953年に印刷用インキの製造販売会社として設立し、その後1976年にエレクトロニクス業界向けのソルダーレジストを主力製品とする事業に大転換いたしました。現在は商号を設立時の「太陽インキ製造株式会社」から「太陽ホールディングス株式会社」に変更し、2013年4月には経営理念の改定を行うなど、常に時代にあわせて進化を続けていますが、設立時の「太陽のように社会を照らし、人々の役に立つ存在でありたい」という想いはそのままに受け継ぎ、これからも皆様に愛される企業グループを目指していきます。

### 連結財務ハイライト



# 新たな事業の創出とグループの成長を通じて 社会的責任を果たしてまいります

## 2019年度を振り返って

太陽HDグループが永続的に成長していくためには「自律型人材の育成」と「新規事業の創出」が重要であり、優秀な人材を育てていくには会社として「職場環境」「公正な評価・給与」「仕事のやりがい」この3つの施策をバランスよく取り続けることが必要であると考えております。

その考えのもと2019年度は、社員の創造力を刺激し、個々の能力を十二分に発揮できるように、太陽インキ北九州事業所をリニューアルしました。「楽しく働ける」職場環境を目指し、イノベーションルーム、トレーニングジムを新設し、食堂を改装しました。今後も社員満足度向上のため活動していきます。

## 新規事業の創出

当社グループは、主力製品のソルダーレジスト関連の製品については市場シェアの拡大、また、その他の製品については

ソルダーレジストに続く利益の柱となるような新製品を継続的に生み出し、迅速に事業化する体制を構築するべく取り組んでいます。新製品の開発は、営業部門や生産現場を含めて事業そのものを創り出して「事業開発」と同義であると考えており、社員全員と共有しています。

2017年8月に太陽ファルマ株式会社を設立しました。2019年10月には第一三共プロファーマ株式会社の高槻工場を譲り受け、太陽ファルマテックとして事業を開始しました。今後も品質・安全を第一に新規事業を創出していきます。

## CSRの理念を念頭に

当社グループは創立以来、株主、顧客、取引先をはじめ多くのステークホルダーの方々の信頼を得て発展してまいりました。今後も引き続き当社がその信頼に応え、共に発展していくために、すべての役員、社員が倫理・法令を遵守し、常に前向きな姿勢で事業活動に取り組み、企業の社会的責任を果たし

ます。この責任を果たしていくために、「CSR理念」「行動規範」を定め、各種マネジメントシステム・委員会からなるCSR組織でさまざまな活動を行っています。

2019年度は、「エネルギーの消費者から生産者へ」という取り組みのもと、新たに岐阜県、愛知県、香川県、三重県に計6基の水太陽光発電所を開所しました。

上記6基に加え、当社が保有している発電所全11基で、年間想定発電量は一般家庭6,600世帯分の約20GWhとなります。

また、地域のイベントやボランティア活動への参加、社員食堂での地元食材の使用など、地域社会に根差した活動をしています。これからも一層、役員、社員一同、積極的なCSR活動に取り組み、社会から信頼される企業を目指してまいります。

2020年6月



代表取締役社長  
佐藤 英志

経営理念

我がグループの「あらゆる技術」を高め、革新的な製品をもって、グローバルに生み出し、楽しい社会を実現します。

CSR理念

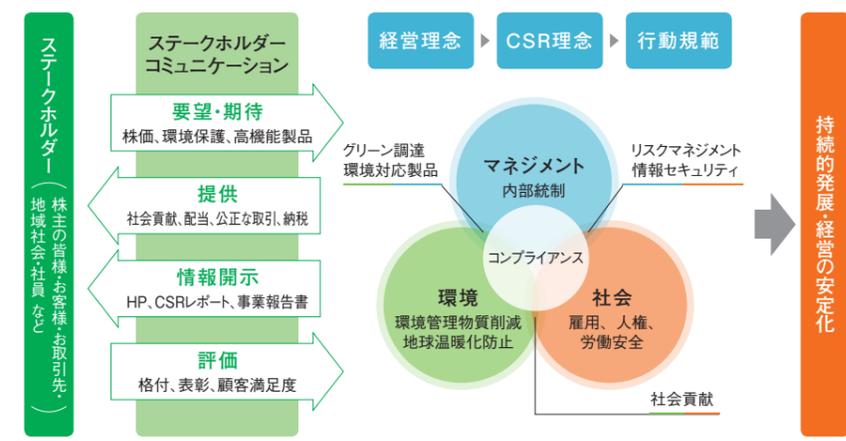
わが社は法令遵守、環境保護、品質管理の徹底、社会貢献を含め

夢あるさまざまなモノを  
企業の社会的責任を全うします。

## 行動規範

CSR理念を実現させるために、次の各項を定め行動します。

1 倫理・法令遵守	私たちは、事業活動にあたって法令その他の社会的規範を遵守し、その精神を理解して公平かつ公平に行動します。
2 職場の環境	私たちは、社員の人権を尊重し、公平で差別のない職場をつくります。
3 公正な取引の実施	私たちは、全ての取引先に誠意をもって接するとともに公平かつ適正な取引条件を設定し、事業活動を行います。
4 ステークホルダーの尊重	私たちは、常に全てのステークホルダー（利害関係者）の立場を尊重し事業活動を行い、また、開示すべき情報は適時・適切に公表します。
5 秘密の保持	私たちは、取引先の秘密情報、自社の秘密情報ならびに個人情報を漏洩しないように管理を行います。
6 品質の確保（品質方針）	私たちは、お客様に満足していただける品質と安全性を確保し提供します。
7 環境の保全（環境基本理念）	私たちは、社会的責任遂行の一環として地球環境保全に努め、環境と調和した事業活動を行います。
8 情報セキュリティの確保（情報セキュリティ基本理念）	私たちは、お客様の信頼と満足を得ることを目的として、すべての情報資産に対する機密性、完全性、可用性の確保・向上に努めます。
9 社会貢献活動	私たちは、社会の一員として社会貢献活動を行います。
10 知的財産権の尊重	私たちは、創作または保有する知的財産権を適切に保護するとともに第三者の知的財産権も尊重します。
11 反社会的勢力の排除	私たちは、反社会的勢力に対し、不法・不当な要求には一切応ずることなく、毅然とした態度を貫きます。





当社は、社員一人ひとりがイキイキと働くことができるように、「職場環境」「公正な評価・給与」「仕事のやりがい」の3つを整えています。ここでは「職場環境」について、当社の施設や制度など、さまざまな取り組みをご紹介します。

## 1 創造力を刺激するオフィス

「楽しく働ける」職場環境を目指し、各拠点で柔軟な発想が生まれる環境づくりをしています。



**多目的施設**  
各拠点には多目的施設として利用できる会議室、フリースペースがあり、坐禅・エアリアルヨガ・ピラティス・盆栽ワークショップ・太極拳などのスタジオレッスンを定期的に開催しています。



2020年に移転した株式会社ファンリードの新オフィス



北九州事業所では、エントランス、トレーニングジム、インベーションルームなどの設備をリニューアルしました。



## 2 社員食堂の充実

各拠点の社員食堂では地元の有機栽培の野菜や特産物を使用した健康的で美味しい料理をプロのシェフが提供しています。夜は社内の懇親会や顧客との会食の場所としても開放されています。



太陽ファルマテック「高槻嵐山食堂」新規オープン



HD本社「本店嵐山食堂」新規オープン



北九州事業所「黒崎嵐山食堂」リニューアルオープン

## 3 各種研修の充実

自律型人材にあふれる組織を目指し、MORIUMIUS合宿研修(新人研修)、フォローアップ研修、未来共創ミーティング、経営陣・部長向けオフサイトミーティング、さまざまな業界のリーダーを招く講演会などを開催しています。



MORIUMIUS合宿研修(新人研修)



フォローアップ研修

## 4 福利厚生の充実

家族と参加できる社員旅行、親睦を深め非日常を体験できるレクリエーション制度、さまざまな同好会活動などを通じて、社内の仲間たちとの交流を深めています。



社員旅行懇親会



レクリエーション制度(カヤック体験)



野球同好会



軽音楽同好会

# 2019年度CSR活動の実績と今後の目標

「CSR理念」と「行動規範」に基づき、2019年度の主な活動実績と、2020年度の課題・目標についてまとめました。個々の取り組みの詳細につきましては、各掲載ページをご覧ください。

😊: 目標達成    😞: 着手したが未達成    😟: 未着手

取り組み項目	2019年度の課題・目標	2019年度の主な活動実績	評価	2020年度の課題・目標	掲載ページ
内部統制システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社グループ全体の内部統制システムの有効性と効率性の向上</li> <li>今年度新たに評価範囲に加わった子会社の内部統制システムを構築し、運用を開始する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部監査人の変更に伴い、新たな視点の下で内部統制システムの有効性向上を実施</li> <li>今年度より新たに評価範囲に加わった子会社の内部統制システムの構築を支援</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ全体の内部統制システムの有効性と効率性の向上</li> <li>太陽インキのシステム刷新に伴う内部統制システムの見直しと運用の定着を図る</li> </ul>	P8
コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社グループ各社の活動推進および定着のためのサポート</li> <li>E&amp;C教育の充実を図る</li> <li>法規制遵守状況の実態調査を実施し、その結果に基づいた対策の検討</li> <li>ホットラインの有効性向上</li> <li>E&amp;C監査およびリスク調査結果の対応を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社グループ各社の状況を確認し、必要な支援、活動内容を検討</li> <li>ハラスメント教育およびコンプライアンス研修の実施</li> <li>社内ポータルサイトを活用した情報配信を開始</li> <li>相談・通報案件について適切に対応</li> <li>社内監査を実施し、システムの有効性が保たれていることを確認</li> <li>コンプライアンスに関するガイドラインを現状に則した内容に改訂し発行</li> <li>抽出されたリスク案件の対応を完了</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社グループにおけるコンプライアンス活動の推進と定着</li> <li>当社グループの活動サポートの実施</li> <li>各部署の教育に有用な教材等の提供</li> <li>ホットラインの維持および有効性の向上</li> <li>システムの効率化を図り、より有効な運用を目指す</li> <li>リスク調査の実施</li> </ul>	P8
リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な防災訓練を行う</li> <li>情報セキュリティマネジメントシステムについて運用の範囲拡大と運用の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各拠点で防災訓練・安全対策を実施</li> <li>太陽インキ本社で自衛消防総合訓練大会に出場</li> <li>オンラインセキュリティ教育を実施</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な防災訓練を行う</li> <li>定期的な情報セキュリティ教育を行う</li> </ul>	P9

## 社会性報告

取り組み項目	2019年度の課題・目標	2019年度の主な活動実績	評価	2020年度の課題・目標	掲載ページ
株主・投資家の皆様	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な安定配当を行う</li> <li>ウェブサイト、CSRレポート、アニュアルレポートにより適切な情報開示を行う</li> <li>情報開示の拡充・迅速化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人株主向け会社説明会を実施</li> <li>投資家向け企業分析レポート・ファクトシートの発行</li> <li>海外の株主向けに株主総会議案の英訳版をウェブサイトに掲載</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な安定配当を行う</li> <li>ウェブサイト、CSRレポート、アニュアルレポートにより適切な情報開示を行う</li> <li>情報開示の拡充・迅速化</li> </ul>	P10
お客様	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品品質を高めるための「製品設計」「工程設計」「改善活動」の継続推進</li> <li>工程管理基準値の見直し、作業要領の遵守に加え、製品・原料の傾向管理強化、工程内リスク抽出・対策による異常品発生未然防止の継続推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品品質を高めるための「製品設計」「工程設計」「改善活動」を推進中</li> <li>工程管理基準値の見直し、作業要領の遵守に加え、製品・原料の傾向管理強化、工程内リスク抽出・対策による異常品発生未然防止を推進中</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品品質を高めるための「製品設計」「工程設計」「改善活動」の継続推進</li> <li>工程管理基準値の見直し、作業要領の遵守に加え、製品・原料の傾向管理強化、工程内リスク抽出・対策による異常品発生未然防止</li> </ul>	P15
お取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>監査対象となる購入先に当社グループのCSR理念および行動規範を理解してもらい、その遵守状況を調査し、改善を促す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間購入先監査計画に基づき、購入先の監査を実施。当社のCSR理念を説明し、理解・遵守改善を依頼</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>購入先監査を実施し、さらに当社のCSR理念を理解してもらい、その遵守状況の改善を促す</li> </ul>	P15
地域・社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会貢献・地域貢献を積極的に行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>嵐山町立小中学校道正規模等検討委員会に参加し、嵐山町に答申</li> <li>嵐山町生活支援、介護予防体制整備推進協議会移動支援分科会に参加</li> <li>嵐山町商工会バザーへの協賛</li> <li>嵐山町に「千年の苑 ラベンダー園の丸太看板」寄贈</li> <li>嵐山町立菅谷中学校PTA「伝統を知る活動(門松づくり)」に協賛</li> <li>たいよう保育所の季節行事に参加(獅子舞、節分、クリスマス会等)</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に貢献できる防災意識の高揚に努め、より実践的な訓練を行う</li> <li>地域の課題に積極的に関わる</li> </ul>	P11~12
社員	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き多様な社員が働きやすく、個々の能力や適性が発揮できる環境、職場づくりを継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各拠点オフィス環境の整備</li> <li>HD本社社員食堂(東京)の新規オープン</li> <li>北九州事業所社員食堂のリニューアル</li> <li>太陽ファルマテック(大阪)社員食堂の新規オープン</li> <li>各種研修の実施</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な社員が働きやすく、個々の能力や適性が発揮できる環境、職場づくりを継続</li> </ul>	P13~14

## 環境報告

取り組み項目	2019年度の課題・目標	2019年度の主な活動実績	評価	2020年度の課題・目標	掲載ページ
環境活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費エネルギーの削減を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽インキ本社1階のファンコイルを更新</li> <li>ボイラー圧力設定値を見直し灯油使用量を削減</li> <li>熱源(チラー)の冷水温度の設定を上げ電力量を削減</li> <li>コンプレッサーの圧力設定を最適化</li> <li>非常灯のLED化</li> </ul>	😊	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気使用量の削減を目標に新しい取り組みを行う</li> </ul>	P16~22

# コーポレートガバナンス

経営の透明性を確保して説明責任を果たし、健全な会社運営を行うために、「取締役会」と「監査役会」を中心とした体制を構築しています。

## コーポレートガバナンス体制

社会から信頼される企業として存続するためには、効率的な業務執行体制を構築するとともに、経営の透明性、健全性を高めることが重要と考えています。経営環境の変化に迅速に対応できる業務執行とその監督の体制を整え、グループ経営全般にわたる、企業価値の向上を図っています。

## 内部統制システム

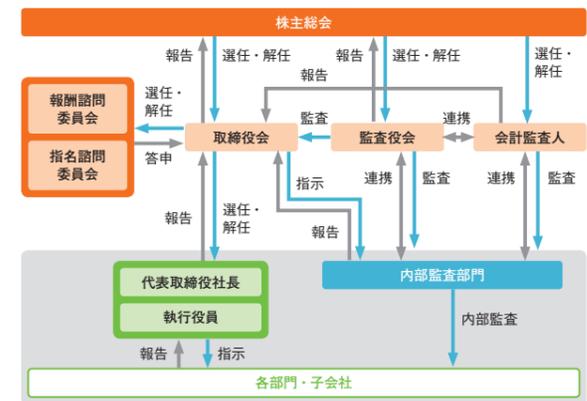
2019年度は第74期内部統制基本計画書に基づき、重点課題の対応を中心に、内部統制システムの有効性の維持・向上に努めました。

- 2019年10月より当社グループとなった太陽ファルマテックのすべての評価項目を対象に、内部統制システムを新たに構築・整備し、運用を開始しました。
- 2019年度から内部統制の評価対象となった株式会社

ファンリードおよびTAIYO TRADING (THAILAND) CO., LTD.の全社的な内部統制システムを構築しました。

- 外部監査人の変更に伴い、新たな視点の下で内部統制システムの有効性の向上を図りました。

## 《コーポレートガバナンス体制図》



# コンプライアンスに関する取り組み

私たちは、法令その他の社会的規範を遵守し、公明かつ公正な活動を行い、社会から信頼される企業を目指します。

## コンプライアンス活動

社員による内部告発により、企業の不祥事が明らかになる事例を見かけることが多くなりました。これらは、会社内で不正を発見した社員の声を黙殺し、長期間放置したことで常態化、損害が拡大したケースも少なくありません。私たちは、不正に対し社員が積極的に声を上げることができ、かつ、会社が社員の声に耳を傾けることで、大きな損害は回避できると考えます。

当社グループは、社内の不正を早期に発見、是正するため、社内の内部通報体制(ホットライン)を構築し、運用しています。2019年度は、国内に限らず、すべての海外拠点において、内部通報によるリスク対応ができるように体制構築に注力してきました。さらに、内部通報体制が正しく機能するように、内部通報者への報復行為の禁止、通報における守秘義務の徹底、事実に基づく調査を行うことを明文化し、社員に周知するとともに、社員が不正行為に対して正しい判断ができるよう、社内の啓蒙活動を続けています。

今後も、企業コンプライアンスを重視した組織運営と社員の意識向上を続け、ステークホルダーの信頼に応えていきます。

## コンプライアンス教育

企業の倫理・法令遵守活動は、社員一人ひとりの正しい知識、遵守精神によって維持されます。太陽HDでは社員に向けて、業務に係るリスク要因、倫理・法令に関する知識、遵守精神の重要性を伝えるために、継続的なコンプライアンス教育に力を入れています。

2019年度は、2年前から継続開催しているハラスメント教育に加えて、企業コンプライアンスにおけるリスクを認識するための社内セミナーを開催しました。当該セミナーは、前年度に管理職と新入社員を対象に実施しており、今年度は、対象を一般社員に拡大して開催しました。日常業務の中で見落としがちなリスク要因について理解を深めるとともに、当社社員として、社会人として、求められる行動や思考について深く考える機会となりました。

今後も、コンプライアンス教育が実務の中で活かされ、より良い業務成果と職場環境の構築に繋がるよう、教育・啓蒙活動を継続していきます。



コンプライアンス教育社内セミナー

# リスクマネジメントに関する取り組み

事業活動に伴い発生するさまざまなリスクに対して、適切な対応措置の検討、整備を行っています。

## コンプライアンス

当社グループは、新規事業や海外での活動展開に伴い、多様化するリスクを意識したコンプライアンス活動を推進しています。

### ●当社グループのコンプライアンス活動

医療・医薬品、エネルギー・食糧といった新規事業分野や、海外における事業活動においては、分野別の専門的な知識、国ごとに異なる法令や国民性に配慮した活動が求められます。

当社グループでは、全社で適用されるCSR理念に基づき、グループ各社が必要な規範を定め、自主的に関連法令の情報を取得し、適宜対応を行っています。また、海外拠点においては、現地の法令や慣習に合わせた教育・啓蒙活動を通して、適切な業務活動を行っています。そして、各社から報告される活動状況を共有することにより、グループ全体で連携した活動を進めています。

### ●当社のコンプライアンス活動

当社は、グループ各社における法令遵守体制や倫理的な問題についての状況を把握し、各社の事業環境に合わせた活動支援を行っています。

国内においては、グループ全社の模範となるべく、太陽HD、太陽インキを中心とした倫理・法令遵守システムの運用を推進しています。2019年度の活動成果としては、2017年度に実施した社内リスク調査について、対応を完了しました。また、コンプライアンスを推進するための基準となるガイドラインの見直しを行いました。

今後も、継続的な改善を行い、適切な事業活動を維持します。

## 自衛消防総合訓練大会に出場

太陽インキ本社では、比企広域消防本部で毎年開催される自衛消防総合訓練大会に出場し、防災意識の啓蒙を図っております。2019年の大会では見事準優勝を獲得しました。この大会は自衛消防隊の活動として火災発見・119番通報・非常放送・避難誘導・消火器による初期消火・屋内消火栓操



自衛消防総合訓練大会の様子

作・通報要領・消防署への引き継ぎ等、3名1組で行い、防災力向上を目的として毎年開催されている大会です。

## 嵐山事業所 防災訓練の実施

嵐山事業所では、12月にドラフト実験室からの火災想定による防災訓練を行いました。火災発見から初期消火、通報訓練に加え、避難放送による全員避難の訓練を行いました。

当日は比企広域消防本部小川消防署嵐山分署職員の皆様にも協力いただき、訓練全体への指導のほか、屋内消火栓による消火訓練、水消火器による初期消火訓練を行いました。少量とはいえ多種類の化学品を取り扱う研究拠点として、有事の際の行動を改めて認識する日となりました。



消火訓練の様子

避難訓練の様子

## 嵐山事業所 薬品管理システムの導入

嵐山事業所では研究開発活動において必要となる多種多様な薬品を利用しており、消防法や毒物および劇物取締法、特定化学物質障害予防規則など各種法令に基づいた管理を行っています。

本年度より、薬品管理システムを運用開始し、種類や数量、作業記録をより効率的に正確に実施できるようになりました。引き続き、薬品類の適性管理を行いながら、研究開発活動を推進していきます。

## 太陽インキ本社 リスクアセスメント活動の推進

太陽インキ本社では、安全衛生委員会が中心となり、昨年度より機械・設備を対象としたリスクアセスメント活動を展開しております。職場に潜在しているリスクを事前に洗い出し、評価基準と照らし合わせてリスクの度合を数値化。これにより対策を打つ優先度を明確にすることで、リスクの顕在化、そして社員全員による関連リスクの共有ができるようになってきております。また、危機予知トレーニング活動や定期的な職場巡視なども継続実施しております。これからも事故・災害に繋がるようなリスクに対し、社員一丸となって継続的な改善活動に取り組み、安全で安心して働ける職場環境づくりを推進していきます。

# 株主の皆様との関わり

利益の配分ならびに適切なコミュニケーションを通じて、株主の皆様の「幸福と繁栄」に寄与します。

## 利益の配分について

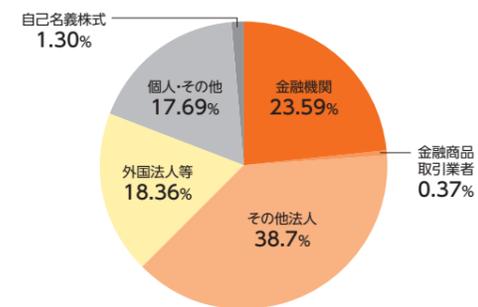
太陽HDでは、株主の皆様への現金による利益還元を重要な政策として位置付けており、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施しています。具体的には株主資本配当率を中長期的に5%以上とすることを目標としています。

なお、2019年度は年間配当額を合計130円20銭とさせていただきます。

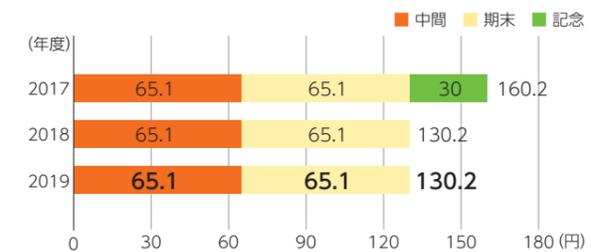
### 《株式の状況》(2020年3月31日現在)

発行済株式数	株主数
28,969,647 株	5,670 人

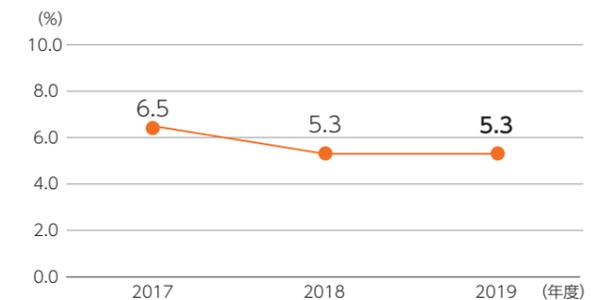
### 《株式分布状況》(2020年3月31日現在)



### 《1株あたりの配当の推移》



### 《株主資本配当率の推移(連結)》



## IR活動

投資判断に有効な情報を株主・投資家の皆様にお届けするため、正確性・公平性・迅速性を確保したIR活動の実施を基本方針としています。

具体的な活動として、ウェブサイトでのIR情報の提供、アナリスト・機関投資家向け決算説明会、機関投資家との個別ミーティング、個人株主様向け会社説明会などを実施しています。また、2017年3月期第3四半期より決算短信の早期開示を行うなど、情報開示の迅速化に努めています。

## 開かれた株主総会

2019年6月22日、第73回定時株主総会を開催しました。当社の定時株主総会は、多くの株主の皆様にご出席いただきたいという思いから、株主総会が集中する期間の約1週間前に開催しています。また、招集ご通知の早期発送、パソコンやスマートフォン、携帯電話による議決権行使の採用など、より多くの株主の皆様にご参加いただけるような環境の整備を実施しました。

なお、株主総会の模様は、ウェブサイトのオンデマンド配信により、当日ご出席いただけなかった株主の皆様をはじめ、報道関係の方など、どなたでもご覧いただくことができます。

### ウェブサイトのご紹介

当社は株主・投資家の皆様に対し、企業情報や財務情報などの情報開示を積極的に行っています。事業内容や製品情報、その他最新のニュースリリースも掲載していますので、ご覧いただければ幸いです。

また、メールマガジンの配信サービスもございますので、当社が発表した最新情報について連絡をご希望の皆様はぜひご登録をお願いいたします。



taiyo-hd.co.jp

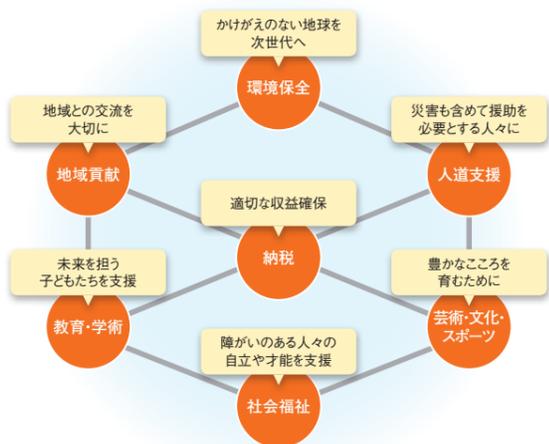
# 地域・社会との関わり

地域・社会との調和を目指し、企業市民としてさまざまな社会貢献活動に、積極的に取り組んでいます。

## 社会貢献に対する基本的な考え方

社会の一員として、社会の発展に寄与すること。これも企業が果たすべき大切な責任のひとつです。限りある資源を次の世代に残し、関わる人の心を豊かにし、共に成長する企業であり続けるため、当社グループ各社が連携し幅広い活動に取り組んでいます。

### 《当社グループが目指す社会貢献》



## 2019年度 地域・社会貢献活動概要

活動項目	実施時期	内容
嵐山町成人式	1月	記念品の提供
日赤献血活動	6、10月	輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うための活動
障がい者支援団体協賛	9月	障がい者が運営する団体の活動への協賛
嵐山町民体育祭	10月	賞品の協賛
バザー協賛		町内小中学校のバザーに協賛品を提供
「七つの祝」式典	11月	記念品の提供
日本赤十字(募金)		人間の命と健康、尊厳を守るための活動に協力
赤い羽根共同募金		地域福祉の推進を支援
日本ユニセフ協会(募金)		子どもたちの権利が守られる世界を実現するための活動に協力
嵐山まつり		模擬店の出店や祭りの運営に協力
工場見学	通年	小学生の社会科見学受け入れ
保育所		地域の子どもの受け入れ
学校教材への協力		社会科副読本「らんざん」への掲載協力
イベント協賛		スポーツイベントなどへの協賛金の拠出
義捐金・救済金寄付		海外を含めた激甚被災地への復旧支援
嵐山町町内小中学校PTA		教材費用などへの活用を目的として
資源回収協力		廃段ボールを提供
エコキャッププロジェクト		ペットボトルのキャップを集め、世界の子どもたちにワクチンを届ける活動に協力
使用済み切手収集		使用済み切手を集め、施設や団体に寄付
アマチュアスポーツ選手支援		資金が潤沢ではないスポーツ選手を支援
貸出し図書コーナーの設置	嵐山町立図書館書籍の企業貸出しを利用して、社内で貸出しを実施	
彩の国ロードサポート	近隣ごみ拾い活動	
京都サンガF.C.キッズスマイルプロジェクト協賛	子どもたちに、サッカーを通じて夢を持つ素晴らしさや、感動、スポーツの楽しさを体験してもらい、笑顔にしていく活動に協賛	

## 社会貢献活動

### ● 献血サポーター

太陽インキ本社は、厚生労働省の献血推進対策に賛同し、献血サポーターとして社員へ献血活動への理解と協力を呼びかけています。また、当社グループの他拠点に勤務する社員も協力しています。

2018年にはその功績が認められ、運動に積極的に協力した個人や団体を表彰する「彩の国さいたま愛の血液助け合いの集い」にて埼玉県知事から感謝状をいただきました。



巡回献血の様子

### ● イベントへの協賛

当社グループでは、日頃からお世話になっている地域の皆様への感謝の気持ちと、地域社会活性化の一助になればとの思いから、各種イベントへの寄付や協賛などで運営の協力をしています。

2019年度は、太陽インキ本社の近郊地域で行われた「小川和紙マラソン大会」などのスポーツイベントに協賛しました。文化イベントでは、地元地区のお祭りをはじめ、「嵐山まつり」への出店、嵐山さくらまつり、東松山花火大会、小川町七夕まつりなどに協賛しています。各種イベントには多数の社員が積極的に参加し、社員にとっても部署を超えた交流の場になっています。



「嵐山さくらまつり」で花火打上げを協賛

小川和紙マラソン

## 地域貢献活動

### ● 地域活性化への貢献

太陽インキ本社および嵐山事業所のある埼玉県嵐山町は、木曾義仲や畠山重忠など、日本史に名を残した坂東武者ゆかりの地です。その歴史と伝統を継承する文化まつり「嵐山まつり」に、毎年模擬店を出店しています。

2019年度は子ども向け玩具・遊具の販売のほか、太陽GEで作っているベビーリーフの販売、化学実験教室の開催



嵐山まつり模擬店

など、さまざまな活動を通じて地域の皆様との交流を図ることができました。なお、当日の売上金は社会福祉協議会へ全額寄付し、社会福祉の向上に役立てていただきました。

### ● 社会科見学の受け入れ

太陽インキ本社では地元の小学校の社会科見学として、工場見学や化学実験教室を行っています。嵐山町教育委員会が発行している小学校3・4年生向け社会科副読本には、太陽インキが掲載されています。



説明に耳を傾ける地元の小学生

今後も地域に根差した次世代の人材育成に貢献していくため、子どもたちに教育・経験の機会を継続して提供していきます。

### ● 化学実験教室

「嵐山まつり」や「社会科見学」では、地域の子どもたちが化学に興味をもつきっかけになる場を提供したいという願いから、新入社員による化学実験教室を行っています。嵐山まつりではスライムづくり、カラフルカプセル(人工いくらづくり)を企画し、約200人の子どもたちが参加しました。完成したスライムをうれしそうに披露する子どもたちの笑顔がとても印象的でした。

社会科見学では感光性樹脂を用いたスタンプづくりを実施しました。子どもたちはスタンプのでき栄えに歓声を上げていました。これからも子どもたちの喜ぶ顔に出会える実験教室を提案していきたいと思っています。



スライムづくり

スタンプづくり

## 環境保全活動

2019年度も嵐山町内の里山や水田で自然環境に「触れて、感じて、学ぶ」活動を、町内の小学生のボランティア団体「嵐山モウモウ緑の少年団」の皆様と共に体験しました。

年月	活動場所	活動内容
2019年 4月	嵐山町杉山および勝田地内	ハンノキ林、竹林の環境整備
2019年 5月	嵐山町千手堂小千代山緑地	山林樹木調査、間伐
	嵐山町千手堂の水田	田植え体験
2019年 6月	嵐山町内の都幾川河川敷	荒川ネットワーク水質検査
	嵐山町菅谷オオムラサキの森・蝶の里公園	オオムラサキの成虫観察会
	太陽インキ本社の緑地および隣接する大沼湖畔	オオムラサキおよびミドリジミの観察
2019年 9月	嵐山町千手堂小千代山緑地	山林樹木間伐、葉拾い
2019年10月	嵐山町千手堂の水田	稲刈り、脱穀、縄づくり体験
2019年11月	嵐山町菅谷国立女性教育会館	嵐山まつりにおいて子ども向けに木工教室を開催
2019年12月	嵐山事業所の里山	オオムラサキの幼虫越冬調査：オオムラサキの幼虫2頭を確認
	太陽インキ本社の緑地	オオムラサキの幼虫越冬調査：オオムラサキ42頭、ゴマダラチョウ4頭、アカボシゴマダラ6頭の幼虫を確認
2020年	嵐山町菅谷オオムラサキの森・蝶の里公園	オオムラサキの幼虫越冬調査：オオムラサキ38頭、ゴマダラチョウ108頭の幼虫を確認
	嵐山町千手堂小千代山緑地	雑木林の間伐と椎茸の植菌用の樽木づくり
	嵐山事業所の里山、太陽インキ本社に隣接する大沼湖畔	里山の環境整備とミドリジミの産卵調査
2020年 3月	嵐山町千手堂小千代山緑地	椎茸の植菌



オオムラサキ

# 社員との関わり

社員一人ひとりが、個々の強みを活かし、自分の能力や適性を最大限に発揮できる職場づくりを進めています。

## 雇用における基本的な考え方

当社グループでは、グループ全体の人員状況と成長計画を踏まえ、適正人員の維持を図っています。

また、国籍や人種、性別、年齢などに関係なく活躍できる職場を提供するとともにワークライフバランスを推進するために、仕事と家庭生活の両立を支援しています。

### 《社員概況》(2020年2月29日現在)

項目	単位	男性	女性	合計
正社員総数	人	309	107	416 ※1
正社員以外の雇用数	人	35	39	74 ※2
社員平均年齢	歳	43.49	35.5	41.44 ※1
社員平均勤続年数	年	16.70	8.77	14.66 ※1
障がい者雇用人数	人	4	3	7 ※3
障がい者実雇用率	%			1.91 ※3
再雇用人数	人	13	0	13

集計対象:太陽HDおよび出向者  
 ※1 再雇用社員、契約社員、パートを除く人数  
 ※2 契約社員とパート社員  
 ※3 障がい者雇用率制度による(2019年6月)

## 次世代の育成に寄与する支援制度

太陽HD、太陽インキ、太陽GE、太陽ファルマ、太陽ファルマテックは、育児休業・短時間勤務の制度化をはじめ、各種制度を取り入れ、仕事と家庭生活の両立を支援しています。

育児短時間勤務制度は法令で定められている期間を超え、3歳～小学校3年生の小さな子どもがいる社員に対して、希望により1日の勤務時間を6時間30分まで短縮できるよう定めています。

今後もワークライフバランスを推進し、社員が働きやすい環境づくりを進めていきます。

## 《主な支援制度》

制度名	利用者数		
	2017年度	2018年度	2019年度
育児支援			
育児休業制度(満1歳に達した翌年度末まで)	6	2	9
育児短時間勤務制度(小学校3年生修了まで)	14	11	7
介護支援			
介護休暇・介護短時間勤務制度(延べ日数93日)	1	0	2
看護支援			
看護休暇制度	52	60	56
永年勤続			
リフレッシュ休暇制度(勤続5年ごとにリフレッシュ休暇と資金の支給)	59	57	61

集計対象:太陽HD、国内子会社出向者および海外子会社出向者

## 資格取得支援制度

社員の自己啓発を促すことを目的に、資格取得支援制度を導入しています。

当制度は外国籍社員の増加に伴い、日本語能力試験も支援対象としています。この制度の利用によって、多くの社員がスキルアップできるよう、今後も支援を続けていきます。

## 《難易度別資格取得者数》

難易度	S	A	B	C	D	合計
2017年度	0	2	4	6	1	13
2018年度	0	3	11	18	0	32
2019年度	0	2	6	8	1	17

集計対象:太陽HDおよび出向者  
 ※難易度:Sは司法書士・公認会計士など、Aは税理士・中国語検定1級など、Bは日商簿記検定試験2級・TOEIC TEST 700点以上など、Cは産業カウンセラー・基本情報技術者など、Dは環境管理士3級・実用英語技能検定3級など、基準を当社で設定している

## ストレスチェック

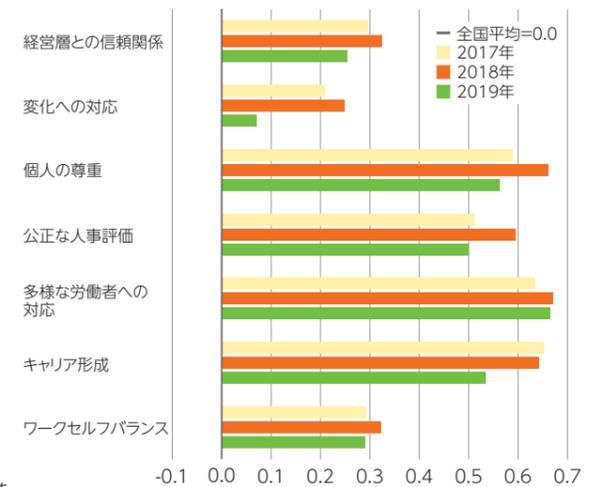
当社ではストレスチェックを毎年実施しており、すべての項目において全国平均(0.0)を上回っています。

かねてより、社員がより働きやすい環境をつくるため、オフィスや研究施設の整備はもちろん、休日の充実や家族も対象となるような、社内だけでなくとまらないさまざまな福利厚生制度を整えてきました。

根底には、会社が成長するために最も大切なのは自ら考え、行動できる「自律型人材」を育成すること、その「自律型人材」が育つには、「職場環境」、「公正な評価・給与」、「仕事のやりがい」の3つを整えることが不可欠という考えがあります。

実施期間:2017年10月3日～10月13日、  
 2018年10月1日～10月12日、2019年10月15日～10月25日  
 対象:太陽HD全従業員(社員、契約社員、再雇用社員含む)  
 実施機関:アイエムエフ株式会社 ※全国平均をゼロとしたときの数値(SDスコア)です

## 《2017年～2019年 ストレスチェック結果》



## TOPICS

## 当社所属奥原希望選手と交流イベントを開催 イベントを通じて、バドミントンの楽しさを体験しました

当社の所属選手であるバドミントン奥原希望選手の応援メンバーを募り、1月に交流イベントを開催しました。当日は社員とその家族が奥原希望選手応援Tシャツを着て、イベントを盛り上げました。

100回ラリーにチャレンジし、26回目にして100回ラリーを達成しみんなが一つになれました。「夢に向かう」ことをテーマとして、もっと素晴らしい世界をつくり世界一への挑戦をともに戦っていきます。



奥原希望選手応援Tシャツを着てイベントに参加



バドミントン実演・体験



トークイベント



100回ラリーに挑戦



社員の家族との交流も



ランチ懇親会

# お客様との関わり

太陽インキではISO 9001:2015に基づいた品質マネジメントシステムを適用して、品質保証、品質管理、品質改善の活動を行い、お客様にご満足いただける品質と安全性を確保し提供しています。

## マネジメントシステムの改善

マネジメントシステムは立ち止まることなく継続的に改善することを望まれています。

2019年度はISO 9001:2015年版運用の定着が進み審査登録機関による定期審査で、不適合の指摘はなく、適合性を確実にすることができました。今後は有効性向上のためにお客様からの声や当社のおかれた状況から、リスクと機会、内部・外部の課題を抽出し、不具合発生後の対策だけでなく次のような予防活動を充実させてまいります。

### ● 製品品質に関わる予防(改善)活動

① 傾向管理\*(トレンド管理)による不適合の未然防止  
規格の適合性検査だけでなく、原料の受入検査、製品検査に傾向管理(トレンド管理)を行うことによって、安定した品質の製品をお客様に提供できるように努めています。

② 工程内リスクに対応した対策による不適合の未然防止  
原料受入から製品出荷までの工程内リスクを抽出し、リスクに応じた対策を取ることで、不適合が発生する前に未然防止を行い、安定した品質の製品を提供しています。

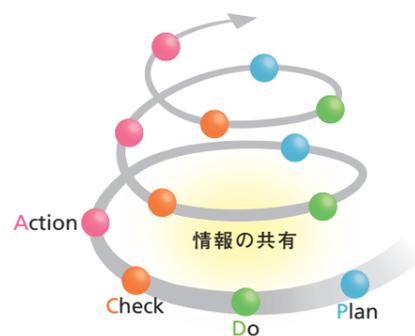
**用語解説** ※傾向管理:規格の合否判定だけでなく、実測値がどのように推移しているか確認し、不合格になる前に対策を講じ、安定した品質を維持する活動

## お客様からの声の活用

中期重点品質目標は「品質システムを体系的に見直し、顧客満足度を高め、信頼と持続可能な競争優位性を確保する」です。ISO 9001:2015年版の要求事項でもある、お客様に代表される利害関係者のニーズと期待を明確にし、毎年実施している「顧客満足度調査」の結果を評価して、お客様の満足度をより高めるための取り組みが大事であるとらえています。

そのため、お客様からお寄せいただいた声は取りこぼすことなく対策を講じることで、より質の高い製品とサービスの提供に日々努めています。

### 《 お客様との情報共有に基づく品質改善 》



# 環境方針と環境マネジメントシステム

環境基本理念に基づき、環境方針を定めて内外に公表するとともに、当社グループのすべての経営資源を結集し、人・環境・社会が共生する「ものづくり」を推進しています。

## 環境活動における基本的な考え方

当社グループは、CSR行動規範に「環境の保全」として環境基本理念を定め、「わが社は、社会的責任遂行の一環として地球環境保全に努め、環境と調和した事業活動を行います。」と明言しています。環境マネジメントシステムを通して人々の安全と健康、かけがえのない地球環境を守ることが経営上

の重要な課題のひとつであると認識しており、環境経営の実現に向けて、この認識を役員および全社員と共有し、活動しています。

以下は、日本の生産拠点である太陽インキの環境基本理念と環境方針です。



# お取引先との関わり

グリーン調達基準に基づき、環境と安全性・品質安定性に配慮した原材料の調達を行っています。

## 購入先評価と立ち入り監査の実施

お取引先との信頼関係の構築・強化のためにお取引先のご協力のもと、立ち入り監査を実施しています。

監査は主に購買課、品質保証部にて構成されたメンバーで行い、場合によっては製造技術、設計部門も加わり、原料および副資材の品質向上を目的に実施しています。

年間監査計画に基づき、現地にて製造工程、品質・環境管理システムの運用状況の確認、評価を実施しました。お取引先の監査および外注先での立ち合い試験を通じて、当社製品の用途や原材料に要求される品質をご理解いただき、生産に活用していただいています。

また、訪問先にてお取引先の環境管理物質への取り組み

および環境負荷物質の管理について確認させていただき、変更などが生じた場合に都度、対象の物質が含まれていないかご報告いただくことをご理解いただきました。

## 下請法の遵守

公正取引委員会からの「下請事業者との取引に関する調査」について、積極的に協力しました。2019年度は、下請法について理解を深めてもらうために、社内関係部署を対象に下請法説明会を開催しました。

下請法対象の仕入先とは、下請法を遵守した取引を行っています。

# 環境負荷低減の取り組み

地球環境や人々の健康に与える影響を考慮し、高機能かつ環境負荷の低減を両立した「ものづくり」に取り組んでいます。

## 新たに6基の水上太陽光発電所を開所

「エネルギーの消費者から生産者へ」という取り組みのもと、太陽GEによる水上太陽光発電事業は開始から5年目を迎え、2019年度は新たに岐阜県、愛知県、香川県、三重県で6基の発電施設を開所しました。

当社グループは引き続き、地球温暖化やエネルギーの確保、環境汚染への対処などが期待される再生可能エネルギーを継続的に促進し、当社グループの生産活動に再生可能エネルギーを積極的に導入することを目指すとともに企業の社会的責任を果たしてまいります。



細池水上太陽光発電所

### 細池水上太陽光発電所の概要

所在地	岐阜県養老郡養老町下笠
開所日	2019年8月1日
発電量	約883世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	約833トン／年



林池水上太陽光発電所

### 林池水上太陽光発電所の概要

所在地	愛知県日進市北新町林
開所日	2019年8月30日
発電量	約313世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	295トン／年



平池水上太陽光発電所

### 平池水上太陽光発電所の概要

所在地	岐阜県養老郡養老町大場字二反池
開所日	2019年9月30日
発電量	約458世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	432トン／年



四十九新池水上太陽光発電所

### 四十九新池水上太陽光発電所の概要

所在地	三重県伊賀市四十九町字菩薩池
開所日	2019年10月31日
発電量	約472世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	445トン／年



御厩池水上太陽光発電所

### 御厩池水上太陽光発電所の概要

所在地	香川県高松市御厩町
開所日	2019年9月19日
発電量	約1,377世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	1,300トン／年



小田池水上太陽光発電所

### 小田池水上太陽光発電所の概要

所在地	香川県高松市香南町池内字出宮原
開所日	2019年12月27日
発電量	約1,340世帯分
想定CO <sub>2</sub> 削減量	1,264トン／年

## 太陽インキ本社内非常灯LED化

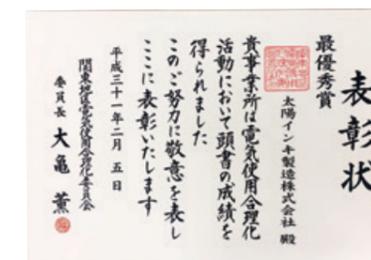
非常灯老朽化に伴い、LEDに更新して電気の削減をおこないました。



太陽インキ本社内非常灯

## 電気使用合理化活動の表彰

太陽インキ本社ではエネルギーの使用量削減に取り組んでおります。その中で電気の使用において多くの施策を行い、全体のエネルギー合理化を進めたことで電気の使用合理化活動で埼玉県知事賞を受賞しました。



関東地区電気使用合理化委員会 埼玉県知事賞

## 太陽インキ本社1階ファンコイル更新

太陽インキ本社竣工から20年が経過しており、老朽化から既存のファンコイルは場所により暑い、寒いと部屋全体の温度バランスが取れず居心地の悪い空間でした。

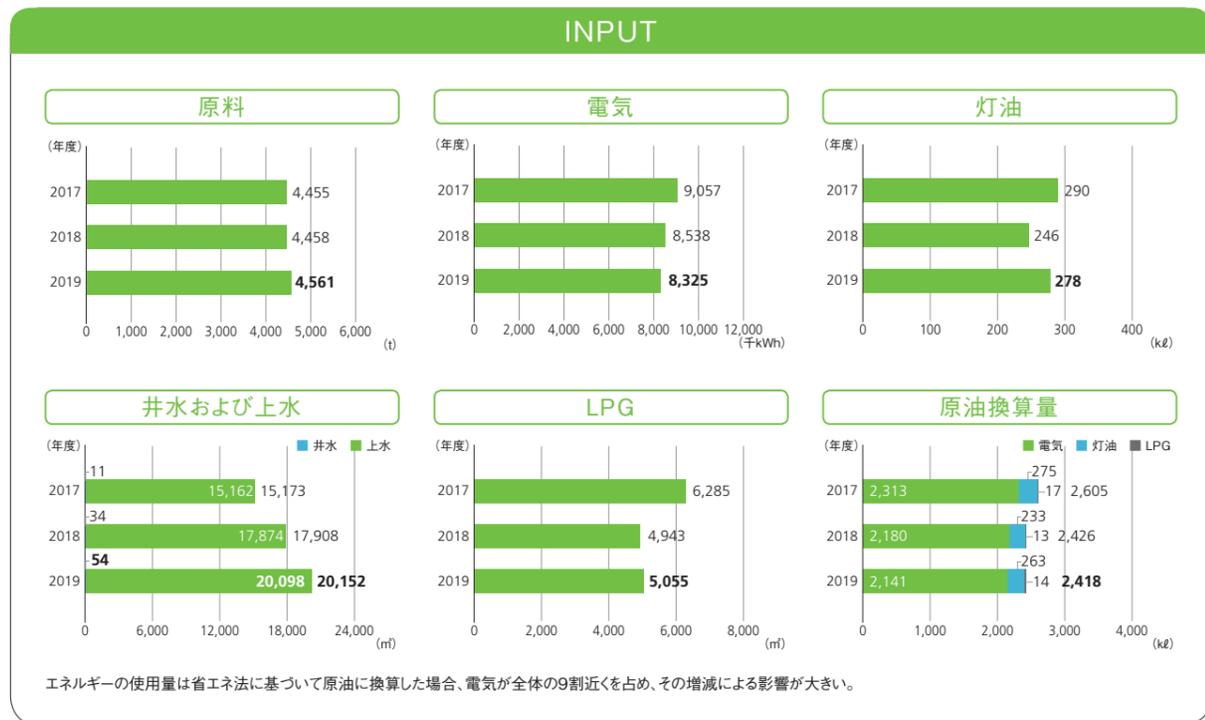
今回更新したファンコイルは、各ファンコイルに温度センサーを内蔵しており、ファンコイル単位での温度調節が可能となり、快適な空間とすることができ、加えて効率も上がり消費電力の削減にも寄与しています。



ファンコイル

# 事業活動と環境との関わり

事業活動において、どれだけの資源やエネルギーを使用（INPUT）しているか、どのくらいのCO<sub>2</sub>や廃棄物などを発生（OUTPUT）させているかデータを把握し、分析しています。



※北九州事業所、太陽ファルマテックは未測定



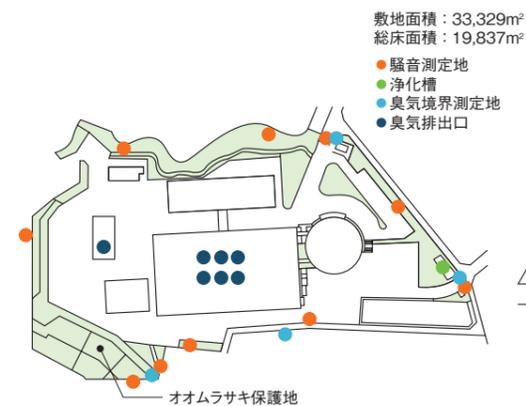
※北九州事業所、太陽ファルマテックは未測定

用語解説 ※PRTR：Pollutant Release and Transfer Registerの略  
特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律

# 法規制測定データ集

法規制に基づく測定を定期的に行い、周辺環境への負荷を監視することで、事業活動に伴う環境負荷の低減を図ります。

太陽インキ本社 埼玉県比企郡嵐山町大字平澤900番地



### ● 社外臭気(悪臭防止法／埼玉県条例※1)

臭気指数	測定箇所	規制値	2017年度	2018年度	2019年度
			10未満	10未満	10未満
排出口	敷地境界線	15以下	10未満	10未満	10未満
	E-1011	35以下	21	30	27
	F-1001	39以下	19	29	22
	第二工場	31以下	31	15	31
E-1021	42以下	36	36	36	

### ● 騒音(騒音規制法※2／埼玉県条例)

測定箇所	規制値	2017年度	2018年度	2019年度	
		(dB)	(dB)	(dB)	
朝	東側	39	46	41	
	南側	50以下	42	46	43
	西側	44	43	41	
昼間	北側	42	44	43	
	東側	48	46	50	
	南側	55以下	47	44	46
夕	西側	44	43	45	
	北側	45	44	43	
	東側	40	42	42	
夜間	南側	50以下	47	44	46
	西側	42	44	44	
	北側	43	43	41	
夜間	東側	38	40	39	
	南側	45以下	41	42	40
	西側	39	43	39	
北側	42	43	40		

### ● 合併浄化槽(浄化槽法・水質汚濁防止法／埼玉県条例)

項目	単位	規制値	2017年度	2018年度	2019年度
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	160以下	13.1	14.5	16
生物学的酸素要求量(BOD)	mg/L	25以下	4.7	10.3	17
浮遊物質(SS)	mg/L	60以下	7.1	6.3	7
水素イオン濃度	pH	5.8~8.6	6.7	7.1	7
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3,000以下	58.7未満	59.3	109
銅	mg/L	3以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
亜鉛	mg/L	2以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄	mg/L	10以下	1未満	1未満	1未満
溶解性マンガン	mg/L	10以下	1未満	1未満	1未満
全クロム	mg/L	2以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満
全窒素	mg/L	120以下	30	26	27
全リン	mg/L	16以下	3.2	2.7	2.8
ノルマルヘキサン抽出物質	mg/L	30以下	2.5未満	2.5未満	2.5未満
シアン化合物	mg/L	1以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
鉛およびその化合物	mg/L	0.1以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
六価クロム化合物	mg/L	0.5以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満
四塩化炭素	mg/L	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ふっ素およびその化合物	mg/L	8以下	0.8未満	0.8未満	0.8未満

用語解説 ※1 埼玉県条例・埼玉県生活環境保全条例  
※2 騒音規制法・騒音規制に関する法律

嵐山事業所 埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地



敷地面積：11,002.26m<sup>2</sup>  
総床面積：6,114.9m<sup>2</sup>



● 社外臭気(悪臭防止法／埼玉県条例)

測定箇所	規制値	2017年度	2018年度	2019年度	
臭気指数	技術棟排出口No.1	40以下	12未満	12未満	14
	技術棟排出口No.2	40以下	14	12未満	14
	敷地境界線No.1	18以下	10未満	10未満	10未満
	敷地境界線No.2	18以下	10未満	10未満	10未満

● 騒音(騒音規制法／埼玉県条例)

測定箇所	規制値	2017年度	2018年度	2019年度	
朝	東側	44	45	45	
	北側	50以下	42	42	44
	西側	42	41	44	
昼間	東側	46	45	45	
	北側	55以下	44	46	41
	西側	45	47	44	
夕	東側	45	45	45	
	北側	50以下	41	42	42
	西側	43	43	43	
夜間	東側	44	44	45	
	北側	45以下	39	39	41
	西側	40	42	44	

● 合併浄化槽(浄化槽法・水質汚濁防止法／埼玉県条例)

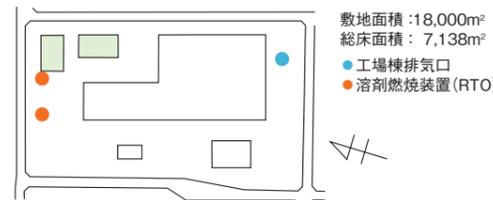
項目	単位	規制値	2017年度	2018年度	2019年度		
生活環境項目	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	160以下	17	17	3.5	
	生物学的酸素要求量(BOD)	mg/L	25以下	9.1	15.1	3	
	浮遊物質(SS)	mg/L	60以下	7.8	5.6	2.8	
	水素イオン濃度	pH	5.8~8.6	7.6	7.6	7.4	
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3,000以下	6,841.8	530	43.5	
	銅	mg/L	3以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	
	亜鉛	mg/L	2以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
	溶解性鉄	mg/L	10以下	0.1未満	0.2	0.1未満	
	溶解性マンガン	mg/L	10以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
	全クロム	mg/L	2以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
	全窒素	mg/L	120以下	19	21	3.7	
	全リン	mg/L	16以下	2.5	2.7	0.4	
	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/L	30以下	2.5未満	2.5未満	2.5未満	
	有害物質	シアン化合物	mg/L	1以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
		鉛およびその化合物	mg/L	0.1以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
六価クロム化合物		mg/L	0.5以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
四塩化炭素		mg/L	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ふっ素およびその化合物		mg/L	8以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
ほう素およびその化合物		mg/L	10以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	

※「合併浄化槽」における実測値は、同一年度内に実施した全測定の前平均値。ただし、「未満」と記載のあるものは測定限界値以下をあらわす。

太陽インキ北九州事業所 福岡県北九州市八幡西区黒崎城石1番1号



敷地面積：18,000m<sup>2</sup>  
総床面積：7,138m<sup>2</sup>



● 揮発性有機化合物濃度

測定箇所	排出基準	2017年度	2018年度	2019年度	
工場棟排気口		15	18	8	
揮発性有機化合物濃度	溶剤燃焼装置 1号機 入口	990	510	321	
	溶剤燃焼装置 1号機 出口	600	9.9	19	10
	溶剤燃焼装置 2号機 入口		(2019年 新設)		784
	溶剤燃焼装置 2号機 出口				30



工場棟排気口 南側 溶剤燃焼装置(RTO)

太陽ファルマテック株式会社 大阪府高槻市明田町4番38号



敷地面積：52,584m<sup>2</sup>  
総床面積：41,236m<sup>2</sup>



● 工場排水(高槻市下水道条例)

項目	単位	排水基準	2019年度
水温	℃	40℃未満	30.2
水素イオン濃度	pH	5.7~8.7	7.6
生物学的酸素要求量(BOD)	mg/L	300未満	1
浮遊物質(SS)	mg/L	300未満	3.7
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	5未満	<1
色または臭気		※	適合
カドミウムおよびその化合物	mg/L	0.03以下	<0.0003
鉛およびその化合物	mg/L	0.1以下	0.002
砒素およびその化合物	mg/L	0.1以下	<0.001
トリクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<0.001
ジクロロメタン	mg/L	0.2以下	<0.002
四塩化炭素	mg/L	0.02以下	<0.0005
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04以下	<0.0005
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1以下	<0.01
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4以下	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3以下	<0.1
ベンゼン	mg/L	0.1以下	<0.001
ほう素およびその化合物	mg/L	10以下	<0.1
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5以下	<0.005
銅およびその化合物	mg/L	3以下	<0.1
亜鉛およびその化合物	mg/L	2以下	<0.1
鉄およびその化合物(溶解性)	mg/L	10以下	0.1
マンガンおよびその化合物	mg/L	10以下	<0.1
クロムおよびその化合物	mg/L	2以下	<0.1
シアン化合物	mg/L	1以下	<0.1
有機燐化合物	mg/L	1以下	<0.1
水銀およびアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005以下	<0.0005
窒素含有量	mg/L	240未満	1
リン含有量	mg/L	32未満	<0.1
沃素消費量	mg/L	220以下	<5
弗素およびその化合物	mg/L	8以下	<0.08
フェノール類	mg/L	5以下	<0.1

※ 放流先で支障を来すような色または臭気を帯びていないもの

● 騒音(騒音規制法／高槻市条例※)

	規制値	測定箇所							
		A	B	C	D	E	F	G	H
朝	60以下 G,Hは65以下	42	46	51	53	53	49	54	53
昼間	65以下 G,Hは70以下	49	49	52	53	55	49	56	54
夕	60以下 G,Hは65以下	47	51	51	52	53	48	55	50
夜	55以下 G,Hは60以下	43	45	51	51	52	45	53	51

用語解説

※高槻市条例：高槻市公害の防止及び環境の保全等に関する条例